

2010年10月25日

2010年10月24日 スペイン(カタルニア)
シトロエン・レーシング発

世界ラリー選手権(WRC)スペイン

～ ローブ&エレナ組の優勝でC4 WRCが大記録を樹立 ～

3週間前に2010年のWRCタイトルを手中に収めた*セバスチャン・ローブとダニエル・エレナ、そしてシトロエン・トタル・ワールドラリーチームがラリー・スペインで優勝し、またしてもその実力を証明しました。スタートからフィニッシュまでトップを走り続けたローブ/エレナ組が、世界ラリー選手権61勝目を挙げ、シトロエンC4WRCは、2007年のデビュー以来、ターマックでの負けなしという大記録をもたらしました。2位にペター・ソルベルグ/クリス・ペターソン組、3位にダニ・ソルド/ディエゴ・ヴァレージョ組が入り、シトロエンは今シーズン5度目の表彰台独占となりました。



40秒を超えるリードでローブは自信をもってデイ3に臨みました。一方、2位ペター・ソルベルグと3位ダニ・ソルドはわずか16.9秒差。2位争いは激しくなりそうです。ソルベルグから2位の座を奪う意欲に燃えていたソルドは、SS13エル・プリオラ(42.04km)と続くショートステージ、SS14セラ・ダルモ(4.11km)を最速タイムで走り抜けます。これでソルベルグとの差は10.8秒に短縮。「ローブがずっと前を行っているから、ペターと僕とでちょっとスリリングな勝負をしないとね」と、昼のサービスパークでソルドは笑いました。「ロングステージでタイムを詰めるのはなかなか厳しいと思う。タイヤのことを考えると、好きなだけ飛ばすわけにいかないしね。ただ、ショートステージでは最初から最後まで思いっきり踏み込むよ。2つのステージで詰められたのが6秒ということは、何か外的な要因がないと2位奪取は難しいということ。でも、プレッシャーをかけ続けていくよ」。

大きなリードのおかげで、ローブは少々タイムを落としても余裕がありました。「無事フィニッシュすることを一番に考えて走っている。ペースは後ろのスプリットタイムを考えて配分だね。僕もロングステージのエル・プリオラではタイヤのオーバーヒートを気にしながらの走りだったからね」。

PRESS RELEASE

30分間のサービスを終え、午後は午前中と同じコースの2度目の走りとなります。果敢に攻めたソルドはエル・プリアラで再び最速タイム。これでタイム差は5.1秒となりましたが、結局、最終ステージでペターを抜くことはできませんでした。「熱い戦いだった。シトロエン・トタル・ワールドラリーチーム再びのワンツー・フィニッシュ、とならなかったのはちょっと残念だけど、C4WRCとしては表彰台独占だからね。アスファルトでいい走りが出たことがうれしいし、最後まで応援してくれた観客のみなさんに感謝したい」と、ソルド。

2007年以来、C4WRCを駆ってターマックで負けなしのローブからはマシンへの賛辞があふれました。「どんな路面でも素晴らしい走りをしてくれるから胸が熱くなるよ。モンテ・カルロも入れると、この4年間でアスファルトのラリー15勝だ。今回は何の計算も必要なかった。だからこれまでよりずっと楽に走れたね」。



「ローブとエレナはとんでもない偉業を成し遂げましたよ」、とシトロエンのマネージング・ディレクター、フレデリック・バンゼは強調します。「ラリー・フランスで狂喜してから3週間、彼らはモチベーションを保ち、最高のパフォーマンスで完璧な勝利を手にしたのです。スペインはシトロエンにとって最も重要なマーケットの一つですから、この勝利が持つ意味は我々にとって非常に大きいですね。ラリー・ド・フランスで2つのタイトルを獲って、ホットしたあとにきちんと勝ってくる、チームのプロ意識と地道な努力には脱帽です」。

*FIAの最終承認を条件とする。



プジョー・シトロエン・ジャポンではシトロエンレーシングの6度目のマニファクチャラーズ・タイトル獲得を積極的にアピールし、シトロエンC4WRCの強さと幅広く伝えることでブランドの認知向上に努めて参ります。

PRESS RELEASE

【最終結果】

優勝	ローブ／エレナ	シトロエンC4	3時間32分59秒7
2位	P.ソルベルグ／ペターソン	シトロエンC4	+ 35秒3
3位	ソルド／ヴァレージョ	シトロエンC4	+ 41秒1
4位	ラトバラ／アンティラ	フォードフォーカス	+ 01分19秒5
5位	ヒルボネン／レーティネン	フォードフォーカス	+ 06分32秒9
6位	ウィルソン／マーティン	フォードフォーカス	+ 08分17秒6
7位	アルカッシーミ／オル	フォードフォーカス	+ 13分05秒7
8位	H.ソルベルグ／プレヴォット	フォードフィエスタ	+ 13分11秒2
9位	ブロック／ゲルソミーノ	フォードフォーカス	+ 16分01秒2
10位	オジエ／イングラシア	シトロエンC4	+ 17分24秒1

【現在までのドライバーズポイント】

		SWE	MEX	JOR	TUR	NZL	POR	BUL	FIN	GER	JAP	FRA	ESP	GBR	TOTAL
1	Loeb	18	25	25	25	15	18	25	15	25	10	25	25		251
2	Ogier	10	15	8	12	18	25	12	18	15	25	8	1		167
3	Latvala	15	10	18	4	25	0	8	25	12	15	12	12		156
4	P.Solberg	2	18	15	18	0	12	15	12	10	18	15	18		151
5	Sordo	12	0	12	0	10	15	18	10	18	12	18	15		140
6	Hirvonen	25	12	0	15	12	10	10	0	0	8	10	10		114
7	Wilson	6	0	10	6	8	8	2	8	8	0	4	8		68
8	H.Solberg	8	8	2	0	6	0	1	0	0	6	2	4		37
9	Villagra	-	6	6	8	2	4	-	-	-	4	6	0		36
10	Raikkonen	0	0	4	10	-	1	0	0	6	0	0	0		21

【現在までのマニファクチャラーズポイント】

1	Citroën Total WRT	30	31	40	25	30	33	43	33	43	37	43	43		431
2	BP Ford Abu Dhabi	40	27	20	24	40	12	22	25	12	28	27	27		304
3	Citroën Jr. Team	14	18	16	27	-	31	19	20	23	15	10	6		199
4	Stobart M-SportFord	14	14	16	12	18	10	14	10	10	12	10	18		158
5	Munchi's Ford	-	8	8	10	6	8	-	-	-	6	8	4		58

*リザルトはすべてFIA最終承認を条件とする